

## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 NITTOKU株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6145 URL <https://nittoku.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 進茂  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 藤田 由実子 (TEL) 048-615-2109  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	13,162	△15.4	1,662	25.2	1,711	21.6	1,103	18.6
2023年3月期第2四半期	15,553	51.4	1,327	110.7	1,407	84.9	930	70.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,902百万円( 55.0%) 2023年3月期第2四半期 1,227百万円( 87.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	61.08	—
2023年3月期第2四半期	51.48	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	52,139	37,655	71.6
2023年3月期	47,675	36,024	74.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 37,340百万円 2023年3月期 35,715百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2024年3月期	—	17.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	12.0	3,400	9.8	3,400	9.0	2,350	5.7	130.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	18,098,923株	2023年3月期	18,098,923株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	32,488株	2023年3月期	32,246株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	18,066,549株	2023年3月期2Q	18,067,022株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2023年11月30日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。決算説明資料は当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)における世界経済の情勢は、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化、中国情勢等に伴う地政学的リスクの高まり、資源・エネルギー価格の上昇、欧米を中心とするインフレ率の高まりやそれに対する金融引き締め政策による経済への下押し影響等が懸念される中、回復ペースが鈍化し、不確実性が高い状況で推移いたしました。

一方、我が国の経済情勢は、緩やかな回復が継続しているものの、資源・エネルギー価格の上昇、円安の進行による輸入コストの増加、物価上昇や供給逼迫、グローバルな金融環境の変化や地政学的リスクの高まり等に伴う国内経済への影響等が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境においては、自動車産業における脱炭素化に向けた世界的な潮流が継続する中、緩和的な金融環境が下支えとなり、人手不足対応やデジタル関連の投資、成長分野・脱炭素化関連の研究開発投資、サプライチェーンの強靱化に向けた投資、製造生産システムの自動化・高度化・高品質化ニーズ等により設備投資は堅調に推移いたしました。当社においては地産地消の考えのもと、リモート技術を活用した商談・仕様打合せ・完成確認・設置サポート体制を推進、海外拠点への営業・生産・サービス提供業務の移管等により生産効率を高め、ユーザーのニーズ・ウォンツを的確に捉えた「生産技術の代行」と、ユーザー・サプライヤーとの協業・協創を推進いたしました。

また近年は、SDGs対応やESG経営が求められるようになったことから、当社は省資源・省材料・省電力・省スペース・高生産性・高安全性等を実現する生産システムをユーザーに提供しており、地球環境や国際社会への貢献に努めております。

以上の状況下、当第2四半期連結累計期間においては、受注生産に伴う売上のタイミング等が影響し、連結売上高は131億62百万円(前年同期比15.4%減)、営業利益は16億62百万円(前年同期比25.2%増)、経常利益は17億11百万円(前年同期比21.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億3百万円(前年同期比18.6%増)となりました。

このような経営環境下において当社の各セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (ワインディングシステム&メカトロニクス事業)

当社は、ワインディング、テンション、ハンドリングといったメカ的な要素技術と独自開発の高機能多軸同期制御を可能にしたOSとを搬送システムによって統合、プラットフォーム化し、ユーザーが世界市場での競争を制するための生産システムを提供するビジネスモデルを追求しております。ユーザーごとに創出される固有のニーズやウォンツにスピーディーに対応し、オープンイノベーションによるユーザー・サプライヤーとの協業・協創を推進する「ブルーレイク戦略」をグローバルに推進することによって、既存領域の深化と周辺事業領域の探索を進めた結果、近年はモビリティ業界向けを中心に受注・売上ともに拡大傾向にあります。

また、地産地消のコンセプトのもと、海外拠点を中心にリモート化を進めることにより、営業・生産・サービスの効率化や製造コストの削減などによる生産性及び競争力の向上を図りました。

当事業においては、当社は従来の「生産設備メーカー」から、ユーザーの生産システム全体の設計・構築に技術・アイデアを提供し工程全体の生産効率化や品質向上にも貢献する「ラインビルダー」へと変化しております。生産システムの大型化に伴い、近年は高額かつ新規要素を多く含む案件の受注が増加しており、そのため一部の案件については低採算に陥る可能性があります。しかし、当期においては技術ノウハウの蓄積、生産効率化、原価低減等によりこうした案件についても予想を上回る利益確保が実現でき、また加えて、外貨建て案件において為替影響がプラスに働きました。

これらの結果、全売上高の約89%を占めるワインディングシステム&メカトロニクス事業におきましては、連結売上高は117億30百万円(前年同期比17.9%減)、セグメント利益(営業利益)は16億54百万円(前年同期比11.0%増)となりました。

なお、当社個別ベースでの受注高は、製造業における自動化投資意欲は旺盛なものの、国際情勢が不安定な中、大型ラインの投資実行には引き続き慎重さが見られたこと等が影響し、96億47百万円(前年同期比18.8%減)、売上高(生産高)は88億85百万円(前年同期比15.7%減)、当第2四半期末の受注残高は206億97百万円(前年同期比19.7%増)となりました。

## (非接触 I C タグ・カード事業)

当第2四半期における引き合いの中心は、非接触 I C カードや生産管理用電池タグであり、非接触 I C カードの売上高は前年同期比14.3%増、生産管理用電池タグの売上高は電池の生産ラインにおける工程管理ニーズの高まりを受け、前年同期比3.43倍となりました。

これらの結果、連結売上高は14億31百万円（前年同期比13.3%増）、セグメント利益（営業利益）は5億16百万円（前年同期比82.8%増）となりました。なお、当社個別ベースでの受注高は9億49百万円（前年同期比4.1%減）、売上高（生産高）は14億31百万円（前年同期比13.3%増）、当第2四半期末の受注残高は4億89百万円（前年同期比49.8%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産

流動資産は前連結会計年度末対比33億1百万円増加し、354億3百万円となりました。これは主として、現金及び預金が7億5百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が6億90百万円、仕掛品が29億37百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末対比11億63百万円増加し、167億36百万円となりました。これは主として、投資有価証券が4億89百万円増加したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末対比44億64百万円増加し、521億39百万円となりました。

## ②負債

流動負債は前連結会計年度末対比28億10百万円増加し、132億82百万円となりました。これは主として、契約負債が12億41百万円、未払法人税等が5億87百万円、電子記録債務が5億21百万円増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末対比23百万円増加し、12億1百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末対比28億33百万円増加し、144億84百万円となりました。

## ③純資産

純資産合計は、前連結会計年度末対比16億30百万円増加し、376億55百万円となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、資金という。）は、前連結会計年度末対比7億72百万円減少し、112億51百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は70百万円（前年同期は16億53百万円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が17億11百万円、契約負債の増加が10億83百万円、仕入債務の増加が6億10百万円、減価償却費が5億11百万円あった一方、棚卸資産の増加が33億41百万円、売上債権の増加が4億60百万円、法人税等の支払額が1億27百万円あったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は6億70百万円（前年同期は5億67百万円の支出）となりました。これは主として、定期預金の払戻による収入が7億33百万円あった一方、定期預金の預入による支出が7億24百万円、投資有価証券の取得による支出が3億16百万円、保険積立金の積立による支出が2億79百万円あったことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は4億80百万円（前年同期は5億91百万円の支出）となりました。これは主として、配当金の支払額が2億70百万円あったことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の数値は、今後のさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。なお、当第2四半期連結累計期間における営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益の額は、いずれも2023年5月12日に公表した上期業績予想を上回る水準にあります。一方、第3四半期においては、開発要素の多い案件の比率が高く、また、売上計上時期も第4四半期末に集中している状況にあるなど、後ろ倒しとなることも想定されます。そのため、現時点においては業績予想の修正は見合わせ、今後、見通しが明らかとなり、且つ修正の必要が生じた場合には速やかに公表することとします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,842	13,137
受取手形及び売掛金	4,975	5,665
電子記録債権	1,756	1,689
仕掛品	8,753	11,690
原材料及び貯蔵品	1,950	2,485
その他	833	805
貸倒引当金	△9	△70
流動資産合計	32,102	35,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,549	4,952
機械装置及び運搬具（純額）	869	991
土地	2,803	2,804
その他（純額）	742	655
有形固定資産合計	8,964	9,403
無形固定資産		
その他	114	170
無形固定資産合計	114	170
投資その他の資産		
投資有価証券	4,113	4,603
退職給付に係る資産	568	571
繰延税金資産	47	49
その他	1,764	1,938
投資その他の資産合計	6,494	7,162
固定資産合計	15,573	16,736
資産合計	47,675	52,139

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,890	2,077
電子記録債務	2,623	3,145
未払法人税等	197	784
契約負債	3,785	5,027
賞与引当金	630	745
その他	1,344	1,502
流動負債合計	10,472	13,282
固定負債		
繰延税金負債	702	634
退職給付に係る負債	19	1
その他	455	565
固定負債合計	1,178	1,201
負債合計	11,650	14,484
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,884	6,884
資本剰余金	2,535	2,535
利益剰余金	22,555	23,388
自己株式	△28	△29
株主資本合計	31,948	32,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,575	1,708
為替換算調整勘定	1,873	2,583
退職給付に係る調整累計額	319	268
その他の包括利益累計額合計	3,767	4,561
非支配株主持分	309	314
純資産合計	36,024	37,655
負債純資産合計	47,675	52,139



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	15,553	13,162
売上原価	11,874	8,753
売上総利益	3,678	4,408
販売費及び一般管理費	2,351	2,746
営業利益	1,327	1,662
営業外収益		
受取利息	21	46
受取配当金	34	35
その他	84	54
営業外収益合計	140	135
営業外費用		
為替差損	39	55
その他	20	30
営業外費用合計	60	86
経常利益	1,407	1,711
特別損失		
投資有価証券評価損	52	—
特別損失合計	52	—
税金等調整前四半期純利益	1,355	1,711
法人税、住民税及び事業税	209	685
法人税等調整額	218	△68
法人税等合計	428	617
四半期純利益	926	1,093
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	930	1,103

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	926	1,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△278	133
為替換算調整勘定	622	725
退職給付に係る調整額	△44	△51
その他の包括利益合計	300	808
四半期包括利益	1,227	1,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,219	1,896
非支配株主に係る四半期包括利益	7	5

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,355	1,711
減価償却費	512	511
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	58
賞与引当金の増減額 (△は減少)	156	103
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17	△19
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△86	△77
受取利息及び受取配当金	△55	△81
為替差損益 (△は益)	△11	△30
売上債権の増減額 (△は増加)	387	△460
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,216	△3,341
仕入債務の増減額 (△は減少)	△72	610
補助金収入	△57	△11
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,603	1,083
その他	291	△75
小計	2,049	△20
利息及び配当金の受取額	55	77
利息の支払額	△6	△13
法人税等の支払額	△501	△127
補助金の受取額	57	11
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,653	△70
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,403	△724
定期預金の払戻による収入	1,146	733
有形固定資産の取得による支出	△115	△189
有形固定資産の売却による収入	1	23
無形固定資産の取得による支出	△4	△53
投資有価証券の取得による支出	△205	△316
投資有価証券の売却及び償還による収入	0	16
保険積立金の積立による支出	△253	△279
保険積立金の払戻による収入	266	119
その他	—	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△567	△670
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△451	△270
その他	△140	△209
財務活動によるキャッシュ・フロー	△591	△480
現金及び現金同等物に係る換算差額	407	448
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	902	△772
現金及び現金同等物の期首残高	11,768	12,023
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,670	11,251

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	ワインディングシステム &メカトロニクス事業	非接触 I C タグ・カード 事業	
売上高			
外部顧客への売上高	14,289	1,264	15,553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	14,289	1,264	15,553
セグメント利益	1,490	282	1,772

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,772
全社費用(注)	△445
四半期連結損益計算書の営業利益	1,327

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	ワインディングシステム &メカトロニクス事業	非接触 I C タグ・カード 事業	
売上高			
外部顧客への売上高	11,730	1,431	13,162
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	11,730	1,431	13,162
セグメント利益	1,654	516	2,171

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,171
全社費用(注)	△509
四半期連結損益計算書の営業利益	1,662

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。